

平成23年度ホタテガイ採苗通報（臨時号）

平成23年8月15日



宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880
宮城県気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
宮城県漁業協同組合気仙沼総合支所
県漁協唐桑支所・気仙沼地区支所

○北部地区での稚貝付着数は唐桑を除き例年より少なめで、殻長も小さく8mm以下が主体です。

今後も気温が高い状態が続きますので、作業を行う場合は、天候を見ながら気温が低い日に行ってください。

稚貝採取は下記に注意してください。

- ・稚貝採取にあたっては余裕を持った計画を立てましょう。
- ・雨の日や大雨の後の稚貝採取作業は行わないようにしましょう。
- ・稚貝を採取する場合は、酸欠に注意しましょう。
- ・稚貝採取は気温の低いときに実施する様にしましょう（水温26℃以上では稚貝がへい死する恐れがあります。）。
- ・海水は水温の低いなるべく深いところから汲み上げ、掛け流しにし、水槽内の水がくまなく行き渡るような稚貝の密度にしてください。
- ・稚貝は空気中に長く露出しないようにするとともに、稚貝にショックを与えないよう、作業は丁寧に短時間で済ませましょう。
- ・作業が終わり次第、直ちに水温の低い水深へ垂下してください。

《調査結果の概要》調査日：8月10日～12日

○ホタテガイ稚貝

- ・北部地区での付着稚貝数は1袋あたり158～3,110個です。
- ・殻長は、例年より小さめで8mm以下が主体です。
- ・稚貝は水温16～18℃で1日当たり0.2mm程度成長しますので、9月上旬には9～12mm以上になる見込みです。

○ムラサキイガイ

- ・付着稚貝数は1袋あたり120～14,900個で、殻長1～9mmのものが主体となっています。

○害敵生物

- ・調査ではヒトデ類が大島で1個体、唐桑で7個体が確認されました。また、ウミセミ類も各地で見られますので食害に注意して下さい。

○ホタテガイ採苗通報はホームページ

（<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/kesuishi/>）でご覧になれます。

表1 各調査点の付着稚貝数（採苗袋当り）

調 査 点	採苗袋 の目合	垂下期間 投入一回収	垂下 深度	ホ タ テ ガ イ		ムサギカイ		害 敵 生 物				
				稚貝数	殻 長 組 成 (mm)	稚貝数	殻 長 組 成 (mm)					
				6以下	7~8	9~10						
北部地区												
唐桑町	只 越	細	6/9 ~8/12	10	3,110	1,333	1,185	592	14,900	1~7	7 (3~8mm)	10
階 上	ちがき①	細	5/20~8/11	10	550	100	150	300	794	1~9	0	18
	ちがき②	細	6/30~8/11	13	158	158	0	0	160	1~9	0	21
	ちがき③	細	6/9 ~8/11	10	695	280	220	195	300	1~3	0	60
大 島	大前見①	粗	6/12~8/11	10	384	203	130	51	1,760	1~7	0	20
	大前見②	細	6/12~8/11	20	646	363	248	35	120	1~4	0	10
	大前見③	細	6/12~8/11	15	796	511	255	30	626	1~6	0	7
	大前見④	細	6/12~8/11	10	946	821	71	54	1,142	1~7	1 (5mm)	7

※階上ちがき①②は、気仙沼水産試験場試験連